

JD Farag 牧師 中東アップデート 2018年3月18日公開

聖書預言が私達に与える影響

今日のアップデートは、先週一週間だけに起こった、「最も重要な預言的展開」にフォーカスしてお伝えしたいと思います。つまり、戦争が突如として起こりそうな傾向について。キーワードは“突如として”。それも、“もしも”の話でなく、それが起こった“時には”、聖書の中の、ある預言が成就に向けて動き出す、と私は信じています。今日は、鍵となる3つの預言について、お話しします。これらは現在起こっていて、それも頻度と激しさどんどん増していると私は思っています。私達の記憶の限り、このようなものは、見た事はありません。

まず第一に、今日のアップデートの締めくくりに、お話ししたい事があります。私個人的に、聖書預言が私達のクリスチャン人生に、どれほどの影響を与えるかについてです。これを通してでも、私個人的に、また、集団としての教会にも、祈りの大切さを、主がずっと教えて下さっているのです。私自身の人生の中で、聖書預言がどれだけ影響を及ぼしているか。クリスチャンとしてどれだけ影響を及ぼしているか。皆さん、私は牧師である前に、一人のクリスチャンである事を、ご理解ください。私も、皆さんと全く同じです。

3つの預言について、時間の関係でまとめをお伝えしたいと思います。

①イザヤ 17章

シリアのダマスカスが、滅ぼされて廃墟となるというものです。シリアのダマスカス。

②ゼカリヤ 12章

エルサレムについて。神ご自身が、他でもないエルサレム、神が文字通りその御名を置かれた町を、「全世界のよろめかす杯」とされた。具体的には、エルサレムの境界線を動かし、分断しようとしています。

③エゼキエル 38章

ロシア、イラン率いる同盟国について。これに、トルコも入ります。私はこれを、ロシア、イラン、トルコのピック3と呼んでいます。彼らは“自信に満ちたイスラエル”に対して、攻撃を仕掛けます。私が、“自信に満ちた”と言った理由は、エゼキエル 38章の預言に書かれている詳細には、イスラエルは、非常に繁栄し、非常に自信に満ち、非常に安全で、非常に強い事が書かれているからです。彼らの目には、そう映ります。

興味深いのが、ニュースでベニヤミン・ネタニヤフと、Mark Levine のインタビューを見ていたら、ネタニヤフが次のように発言していました。「イスラエルは、今ほど強かったことがない。」「イスラエルは、今ほど繁栄したことがない。」実際、そうなのです。ところで、これがエゼキエル 38章の預言の目的ですよ。イスラエルが、非常に繁栄し、私自身も含めて多くの人が信じているのは、イスラエルの繁栄は、主には、天然ガスと石油の発見によるものです。しかし、それだけでなく、技術もその一つです。これについて、間違っただけではありません。イスラエルには、世が狙っている最先端の技術があるのです。それをイスラエルは持っている。だから、彼らは自信に満ち、繁栄し、安全で、強いイスラエルから略奪する為に、攻撃するのです。

では、木曜日 (3/15) の Arutz Sheva の報道から始めます。IDF (イスラエル防衛軍) が、全面的戦争に備えている事について、です。記事をお読みします。

——IDF (イスラエル防衛軍) は、木曜日、数々の大規模な軍事訓練を終えた。複数の前線での模擬訓練だ。訓練は、「Headstone 2018」と呼ばれ、日曜日に始まって、IDF の一般幕僚が、**突如**の戦争に備えて、**迅速**に部下に伝達する訓練を行った。(興味深い表現です) 連続する司令部、作戦司令部に、特に重点が置かれた。ミサイルの集中攻撃の最中であつてもだ。——

Haaretz はまた、これに加えて、次のように報道しています。

——訓練は、複数の戦争を想定して行われ、その中には、イスラエルがシリアを攻撃するのを、ロシアが介入し防ぐものも含まれていた。IDF 将校によれば、「訓練全体を通して、私達は、シリア内のロシアの駐留による様々な影響を検証し、可能な限りあらゆる演習を行った。ロシアと協力できること、また、協力できない事、それから、あの地域でいかにして、彼らの利益を損なわずして動くか。また、ロシアが問題を起こした場合の、逆のシナリオでも、訓練は行われた。例えば、“イスラエルが、地域の利益を損なっている”というメッセージを送るなどだ。」——

これは非常に面白いですよ。なぜかと言えば、まさに、ロシアが行っている事ですから。「プロパガンダ」と呼ばれるものです。ところで、ロシアは、それをイスラエルに対して行っているだけではありません。後でお伝えしますが、アメリカ合衆国に対しても、行っていますよ。

さて、明らかにイスラエルは、彼らが直面している脅威をはっきりと自覚しています。特に、北部のシリアとの国境、ゴラン高原で知られる場所です。火曜日、Reuters が驚愕の報道を掲載しました。これがまた驚愕で、内容はロシアの発言についてで、これはプロパガンダです。

——「アメリカが、ダマスカス攻撃を計画している。」そして、彼らは、軍事的報復を宣言している。——

ロシアが、です。よく聞いてください。報道によれば、ロシアは火曜日（3/13）、

——「（ロシアは）アメリカ合衆国が、口実を作って、ダマスカスの政治地区を爆撃しようと計画しているという情報を得た。このような攻撃で、ロシア人の命が危険を感じるなら、軍事的報復を行う。」——

おお、興味深いですね。ここで起こっている事が、皆さんにもお分かりですね？つまり、ロシアは今、ありそうなシナリオを作り上げていて、ダマスカスで何かが起これば、彼らが指さすのは…？アメリカ合衆国、私達ですよ。

これの何が驚愕かと言えば、これが3月1日の木曜日、Megyn Kelly による、ウラジミール・プーチンの、あのインタビューの後だからです。これについては先週もお話ししましたが、今週、またお伝えしているのは、プーチンが、次のように発言したからです。引用します。

——「我々が、核抑止部隊によって報復する理由は2つある。ロシア連合に対する核攻撃、もしくは、ロシア連合または、その味方に対する、核以外の従来の攻撃があった場合だ。」——

ロシアの味方とは誰ですか？シリアです。ちなみに北朝鮮、もちろんイラン、トルコ、その他です。言い換えれば、何らかの攻撃と思われる場合は、…我々がそれを作り出すのだが…ともかく、もし、我々や、我々の味方に対する攻撃だと考えられるような事があれば、どこでも、…特にシリアで、シリアの特にダマスカスで、我々は、それを作り上げているのだから…その時は、我々は、その報復に核兵器を使う。

ロシアの大統領選は、今日でしたよね？明らかに、プーチンがロシア大統領として再選されるのでしょうか。

もし、これだけで足りないなら、木曜日（3/15）の Arutz Sheva が、分析結果を掲載しています。

——『シリア国内のアメリカ武装軍が、ユーフラテス川の東に、新しいアメリカ軍基地を建設中。』との知らせを聞いたトルコ大統領のエルドアンがこう発言。「これらの基地創設は、第三次世界大戦を引き起こしかねない。」——

これはトルコです。彼らは、ロシアのウラジミール・プーチンと、同じ台本を読んでいると思います。

Arutz Sheva が、トルコの独裁者と呼ぶ、彼の発言を読みましょう。

——「疑問は、なぜ、シリア内に、アメリカの軍事基地が必要なのか？また、これらの基地は、ロシアとイランに敵対して作られているように見える。」——

皆さん、私はそこまで鋭い方ではありませんよ。それでも、これがエゼキエル 38 章でなければ、一体何でしょう？本当ですか？皆さん、何が起こっているか、分かりますか？言い換えれば、我々が攻撃者で、ロシアとイランに敵対しているのです。シリアでは、彼らがトルコも一緒に基地を設けて、無人ドローンをイスラエル領空に

飛ばしているのに、それは構わない！？彼らが国境で、イスラエルを攻撃する準備を整えている事は、良いのですか？それが今や、それをひっくり返して、彼らに対して攻撃が向けられている、と？

分析は続きます。

——評論家たちは、新アサド連合は、シリア南部に現場を設け、（これはイスラエル北部です）イランは、最終的にイスラエル国境まで地上通路を引っ張るのだろう、と考えている。イランは、イスラエル国境付近に、膨大な数の兵士を派遣しているようだ。——

記事は、気の遠くなるような数字で、締めくくられています。

——7年のシリア戦争は、50万人以上の命が、犠牲になっている。——

これは、1/2 ミリオンですよ。このように考えてみて下さい。オアフ島の人口が120万人、それと25万人ほどの観光客を足すと、数字が出ますね？このように考えてみて下さい。この島の人口の、半分近くの人が、戦争で死んでいるという事です。考えてみて下さい。

——150万人が、身体的障害を負った。——

これは、旅行者も含めた全島の人口ですよ。

——そして、国内の人口の半分以上が、避難を余儀なくされた。——

何人だか分かりますか？1100万人です。オアフ島11個分の人口の人達が、避難しているのです。そこで、彼らが疑問を投げかけています。

——この、果てしなく続くように思える対立の、次の解決策は、世界大戦なのだろうか？——

私達は、この疑問の答えをよく知っていると思います。私達が、真実であると知っている、聖書預言の観点から見ると、なおさらです。その理由は、聖書の中で、私達には、これが起こるとはっきりと告げられていますから。また、これが起こり始めたら、7年間の大患難へと続く事も告げられています。これの別の名を、「ヤコブの困難の時」つまり、イスラエル、またこれは「ダニエルの70週目」としても知られています。私達が現在目撃している出来事は、最終的には、7年間の大患難の中で成就されます。教会が、携挙で取り去られた後に、です。次に質問です。もし、7年の大患難の間に成就される預言が、今、成就され始めているのを、私達が目撃しているなら、今、どれほど近づいているのでしょうか？もうすでに、起こり始めているのです。これは、ルカの福音書21:28で、イエスが言われた事ではないですか？

“これらのことが起こり始めたなら、からだをまっすぐにし、頭を上げなさい。贖いが近づいたのです。”
(ルカ21:28)

キーワードは、「始めたなら」です。7年の大患難の最中に成就する預言が、今、起こりは始めているのが分かりますか？イエスは、「あなたの贖いが近づいている」と言っておられるのです。皆さんが、想像すら出来ないほどに、近いのかもしれない。

ここから、私が初めにお話した事に繋がります。聖書預言が、私達の人生に与える影響です。私は35年以上前に救われて以来、ずっと聖書預言を学んでいますが、教え始めたのは2001年です。当時、私はまだアメリカ本土にいましたが、今年で結婚して30年になる私の妻が、私に悟りを与えてくれました。妻が、神から受け取った預言的な言葉というのが、中東生まれのアラブ人としての私の民族性を、多くの人を救う為に、神が使われる、というものでした。当時私は、あまり深く考えていなかったのですが、今になって振り返って考えてみると、あの言葉は、主からのものだったと思います。なぜ、こんな話をするかというと、私の聖書預言の理解の中で、またこれを通して、神は、私の人生の中で実に意味深いことをして下さったからです。これが、私の人生を変えたのです。

皆さん、念頭に置いておいてください。当時、私はずっと若くて、その時の年齢は言いませんよ。皆さんのご想像にお任せします。普通より歳はいついていたでしょうが、当時が私の青春でした。また、ミニストリーには関わっていませんでしたが。自分の人生を、聖書預言を学び、教えることに費やした事に、一切後悔はありません。それは、これによって、私は人生に大きな影響を受け、神がたくさんの事をして下さったためです。

神はまず、私達の中で働かれない限り、私達を通して何かをされる事はない、と言われていました。これを、神は何年もの間、私の人生の中で、してくださったのです。神は、確かに私の中で働かれました。私に言えるのは、神が、私の人生の中でしてくださった事、聖書預言が、個人的に私の人生に与えた影響の大きさは、言い尽くせません。たくさんありますが、特に一つお伝えすれば、第一ヨハネ3:3です。使徒ヨハネはこのように言っています。

“キリストに対するこの望みをいだく者はみな、キリストが清くあられるように、自分を清くします。”
(第一ヨハネ3:3)

言い換えれば、主が来られるのが、どれほど近いかを知れば、生き方の中で、自分を清くしようとするものです。別の言い方をすると、霊的な家の秩序を整えるのです。贖いが近いのが分かっていますから。「先生、それは何年も前の話ですよ？」私の子供達は、19歳、17歳と、ちなみに明日、娘は11歳になるのですが、時がたつのは、本当に早いです。こんな話をしていたのです。子供が「私も大学に行きたいとか、私も結婚したいとか、子供が欲しいとか、人生の経験をしたいたとか、そんな風に思ったらどうする？」と聞いてきました。そこで私は、この質問に対する、適切な言葉をください、と祈りました。とても良い質問ですから。では、何と答えますか？「人生を生きるのは止めろ？」いいえ、違います。私達は、主が来られるまで、従事するように言われています。「主が来られるまでは、君たちは大学に行くし、君たちも結婚するし、色んな事をするだろう。ただ、大事なものは、天国では誰一人として、こんな風に言う人はいないよ。『結婚するまで、主には来てほしくなかったのに！』『ああ！結婚生活というものを経験してみたかった！』」

天国では、誰もこんな風に言う人は居ませんよ。子供ですか？天国では、誰もこんな風には言いませんよ。「ああ！親ってものを経験してみたかった！」主が来られた後、天国で、主に来てほしくなかったと思う人は、誰一人いませんよ。言葉で表せないような場所に、連れて行ってもらうのですよ？目が見た事のない、耳が聞いた事のない、パウロは、人間には語る事を許されていないと言いました。もはや死もなく、悲しみもない、痛みも、苦しみもないのです。ゴキブリもいない！昨夜、娘が上に上がってきて、泣きながらブルブル震えているのです。「パパ、私の部屋にゴキブリがいるの！来て、殺してよ！」夜の10時半ですよ。次の朝は、3時半に起きないといけないのに。土曜日の夜に出るなんて、サタンのゴキブリに違いありませんよ。日曜の朝は、早く起きないといけないのですから。だから、私は神に祈ったんです。「主よ。こいつを発見させてください。」娘は、「あれは747よ！部屋中飛び回ってたの！」と泣いていて。だから、「もう怖がらなくても良い！パパがいるぞ！」「神よ。ゴキブリを殺させてください。そしてまた、寝させて下さい。」と。そしてら、それが這い出てきたから、私は、バシバシたたき殺して、「サビア、見てごらん。もう大丈夫だ。」娘は「見たくない！」「来てみなさい。そしたら、私はまた寝れるんだから。もう死んでいるよ。」そして、娘も見ました。…ともかく、ゴキブリもいません。

もう少しで終わりです。皆さんの忍耐に感謝します。

ただ、聖書預言が、個人的に私の人生に与えた、最も強烈な影響は何かと聞かれるなら、それは、**まだ時間がある内に、福音を伝える事の緊迫性**でしょう。これは、私の人生に大きな影響を与えました。主が来られる日が迫っている事、すぐに主が来られる事を理解しているため、一人でも多くの人に伝えたいと思うのです。

ところで、毎回預言アップデートの終わりに、イエス・キリストによる救いの福音を伝えるのは、この為です。あと数分だけお付き合いいただければ、福音についてお伝えし、それから、福音にどのように答えるかを簡単にお伝えしたいと思います。

まず福音とは。第一コリント 15 : 1-14 にこうあります。

“兄弟たち。私は今、あなたがたに福音を知らせましょう。これは、私^があなたがたに宣べ伝えたもので、あなたがたが受け入れ、また、それによって立っている福音です。また、もしあなたがたが、よく考えもしないで、信じたのでないなら、私の宣べ伝えたこの福音の言葉をしっかりと保っていれば、この福音によって、救われるのです。私^があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。キリストは、聖書の示すとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、また、葬られたこと、また、聖書の示すとおりに、3日目によみがえられたこと。” (第一コリント 15:1-4)

これが福音です。福音の意味は、「良い知らせ」あなたの負債は全額支払われた。あなたは自由だ。それが、良い知らせです。では、何の負債は支払われたのか？それは死刑です。悪い知らせとは、私たちはみな、罪人として生まれた。そのために、神の御国を見るためには、私達は、新しく生まれなければならないのです。私達はみんな、頭上に死刑宣告を受けて、生まれてくるのです。私達はみんな、罪人として生まれますから。しかし、イエスが来られて、私達の代わりに、彼が死んでくださった。それが良い知らせです。

これから、それについてお話しします。福音の答え方です。ものすごく簡単で、子供にでも分かります。今日の第一礼拝の前の祈禱会で、考えていたのですが、今週、主^があなたの前に、誰かを置かれるかも知れません。その時に、イエス・キリストの良い知らせを、あなたが伝えるのです。この「救いのABC」はとても簡単なので、主^があなたの前に置かれた人に伝える時、あなたにも使えます。では行きましょう。



A=Admit/認める、Acknowledge/認識する

自分が罪人であり、救い主が必要である事を認める。これは悔い改めと呼ばれるものです。単に、180度変わるという意味です。考え方、心を変える。そしてあなたは神に対して、罪を犯した事を認めるのです。ローマ 3:10 にはこう書いてある通りです。

“「義人はいない。ひとりもない。」 (ローマ 3:10)

ローマ 3:23 にはこうあります。

“すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることが出来ず、” (ローマ 3:23)

ローマ書6:23は、私が大好きな聖句の一つです。ここには、悪い知らせが良い知らせとセットで入っていますから。それも、悪い知らせが先にあります。悪い知らせとは、

“罪から来る報酬は死です。” (ローマ6:23)

これが悪い知らせです。しかし、ここからが良い知らせです。

“しかし、神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。” (ローマ6:23)

B=Believe/信じる

イエス・キリストが主であると、心で信じる。ローマ10:9-10にはこうあります。

“あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。” (ローマ10:9-10)

あなたのすべての罪の赦しに関して、主を信頼するのです。なぜかと言うと、彼が、十字架にかかって、あなたのすべての罪のために死に、全てを支払ってくださったからです。そして、主がよみがえられた時、主は、死に打ち勝ちました。

C=Call/呼び求める、Confess/告白する

主の御名を呼び求める。または、イエス・キリストが主であると口で告白する。これもまた、ローマ10:9-10に書かれている事で、

“なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で、神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。” (ローマ10:9-10)

そして最後に、ローマ10:13が、最後に封印します。

“「主の御名を呼び求める者は、だれでも救われる」” (ローマ10:13)

それほどに、シンプルなのです。どうかどうかお願いします。複雑にしないで下さい。イエスは、「完了した。」と言われたのです。(ヨハネ19:30)「。」ピリオドです。「,」コンマでもなく、「もし」でもありません。「しかしながら」でもなく、「その時」でも、「しかし」でもない。そうでなく、「完了した。」負債は支払われた。あなたは自由です。それが良い知らせです。

もし、今日ここにいらっしゃる方で、今までに、一度も主の御名を呼び求めた事の無い方は、お願いします。今日、この教会を出る前に、どうかそれをして下さい。今日が、救いの日ですから。これをオンラインで観ている方、どこであろうと、何時であろうと、あなたにも同じことをお伝えします。これまで、一度も主の御名を呼び求めた事がないなら、お願いしますから、それをして下さい。時が近づいています。これらすべての事が、私達の目の前で成就し始めているのです。そして神の預言時計で、次に起こるのは教会の携挙で、それは、突然起こります。イエスは、それは、夜の盗人のように、思いがけない時に起こると言われました。(マタイ24:44)ですから、皆さん準備が出来ていなければなりません。そして、準備が出来ているためには、主との関係を正しくしなければなりません。

祈りましょう。

お父様。あなたに感謝します。主よ。聖書預言に感謝します。それが起こる前に、何が起こるかを教えてくださいました。それが起こった時に、私達が信じるためです。信者は、贖いが近づいた事を知り、からだをまっすぐにして、頭を上にあげます。これが、どれほどの励みになるか。特に、試練や患難、苦難に直面している私達にとっては、この祝福された望みがあることで、私たちが直面しているものを乗り越えるのが少し楽になるのです。もうすぐラッパが響き、キリストにある死者が先によみがえり、私達、生き残っているものは、一挙に引き上げられて、空中で主と会い、いつもでも永遠に主と共に居るのです。パウロが、テサロニケの教会に伝えたように、今日、ここに居る私達一人ひとりにとっても、これが励みとなりますように。特に、葛藤している人達が元気を出し、励まされますように。最後に主よ。マラナタ！主、イエス。早く来てください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

“これらのことが起こり始めたなら、からだをまっすぐにし、頭を上げなさい。贖いが近づいたのです。” (ルカ 21:28)

“主は、号令と、御使いのかしらの声と、神のラッパの響きのうちに、ご自身天から下って来られます。それからキリストにある死者が、まず初めによみがえり、次に生き残っている私たちが、たちまち彼らといっしょに雲の中に一挙に引き上げられ、空中で主と会うのです。このようにして、私たちは、いつまでも主とともにいることとなります。こういうわけですから、このことばをもって互いに慰め合いなさい。” (1 テサロニケ 4:16-18)

このメッセージはカルバリーチャペル カネオへの JD ファラグ牧師が公開したメッセージを、アメリカ在住の日本人クリスチャン木下言波が翻訳して YOUTUBE やブログに上げたものを文字化したものです。リアルタイムで知りたい方は、Calvary Chapel Kaneohe (英語)、「DIVINE US」(日本語)を検索してください。世界的なインターネット規制が始まろうとしています。私達はその日のために、文字にして紙に記録する必要を感じました。また、インターネットに不慣れな方や字幕を追って読むのが困難な方のためにも必要があると主に迫られたと感じます。

※インターネットのメッセージを、文章化するこの働きを始めた姉妹が、現在目を患って治療中です。どうか、りよくさんの為にも、お祈りください。

「きょう、もし御声を聞くならば、あなたがたの心をかたくなにはならない。」
ヘブル 4:7

メッセージ by JD Farag 牧師 カルバリーチャペルカネオへ <http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe

47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

訳 by 木下言波 DivineUS : <https://www.youtube.com/user/TheDivineUs>

筆記 by まい